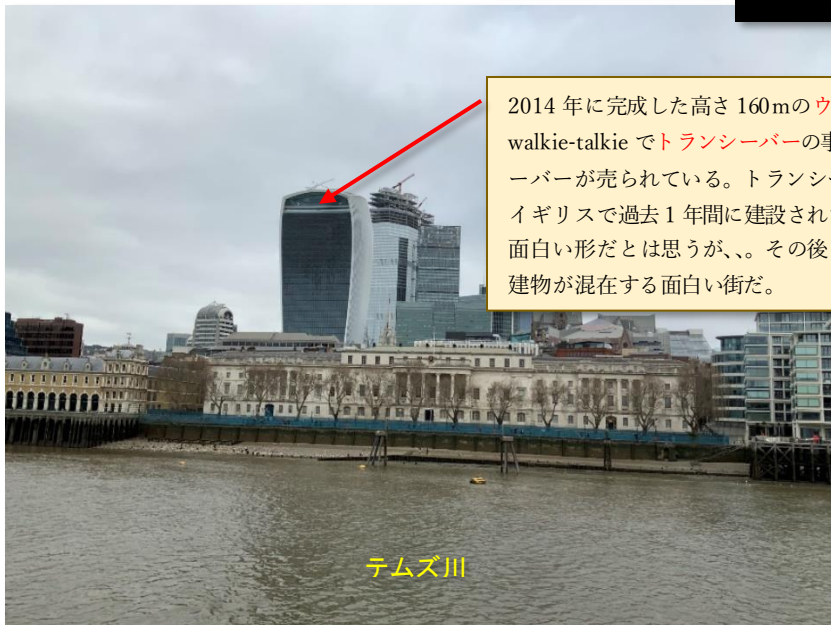
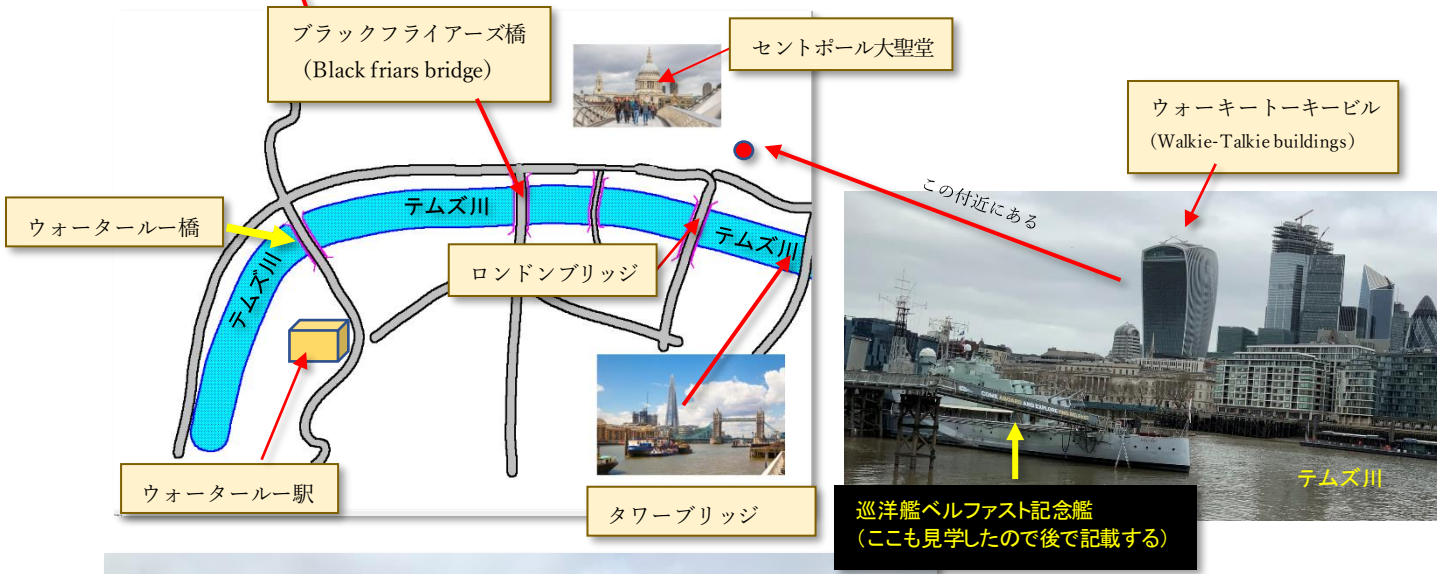


イギリス旅行記 その2

One Blackfriars(ワン・ブラックファイアーズ) (高さ 170m) ;花瓶の形をしているから Vase と呼ばれる高級住宅マンションらしい。ブラック・ファイアーズ橋の左岸にあり、2018年というから最近完成した。

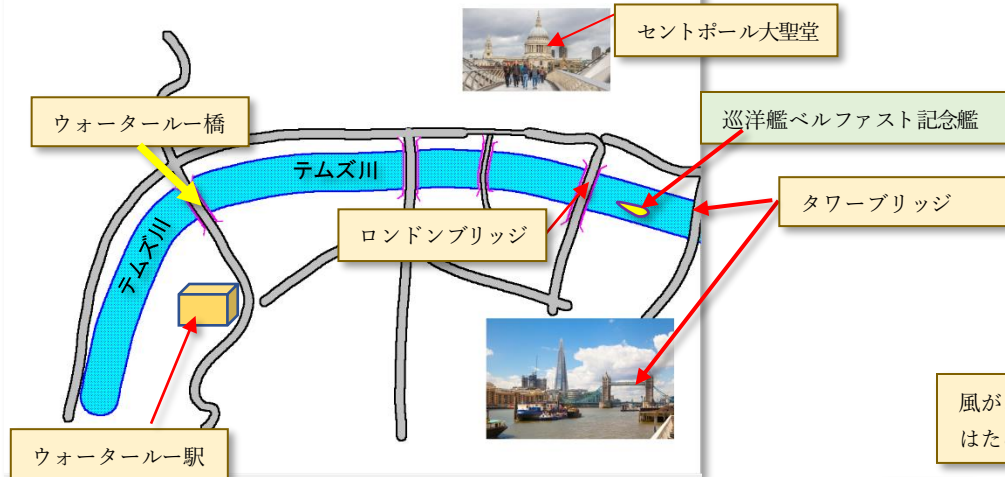


ブラック・フライアーズはロンドンのこの付近の呼び名でもあるが **フライアーズ (friars)** は**修道士**の意味で、黒い修道士となるが、これはこの地区のドミニコ修道士のマントが黒かったことによる。

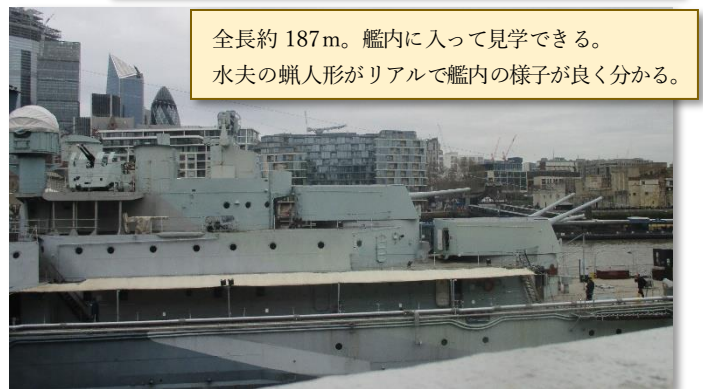
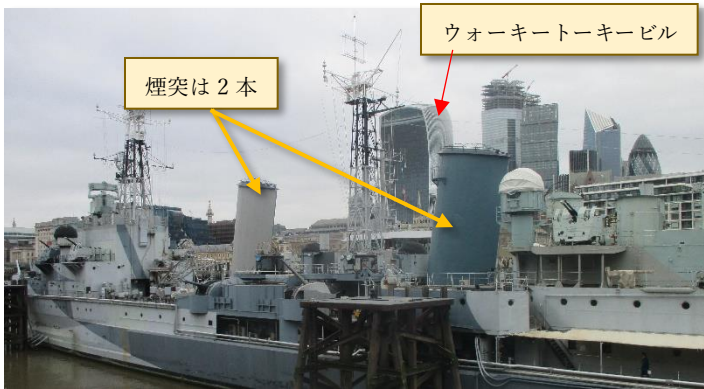
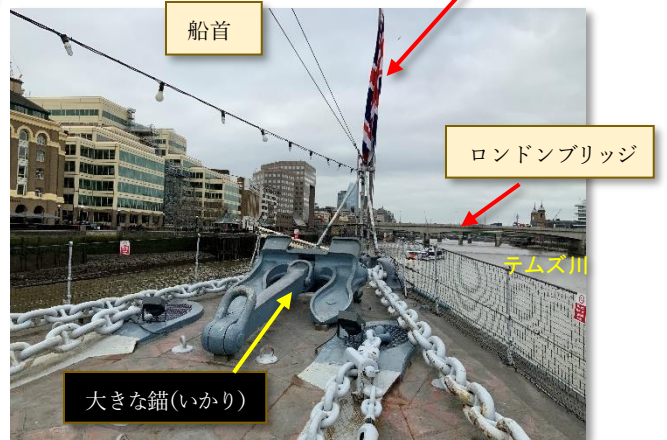


2014年に完成した高さ160mの**ウォークーキービル** (ウォーキー・トーキー; walkie-talkie で**トランシーバー**の事)。アマゾンでもウォーキー・トーキーのトランシーバーが売られている。トランシーバーの形をしているから付けられた。2015年のイギリスで過去1年間に建設された最も醜いビルランキングの1位になっている。面白い形だとは思うが、。その後ろにも現在建設中のビルがある。ロンドンには新旧の建物が混在する面白い街だ。

巡洋艦ベルファスト記念艦も見学しました。ロンドンブリッジとタワーブリッジの間のテムズ川に浮かんでいます。13.5ポンドの入艦料なので約1,940円。ベルファストはイギリス海軍の軽巡洋艦で1938年に完成。1963年退役。1971年から大英帝国戦争博物館となっています。ベルファストは北アイルランドの首府の名前でもあります。



風があればイギリス国旗が勇ましくはたためていたと思うが、...



全長約187m。艦内に入って見学できる。水夫の蠟人形がリアルで艦内の様子が良く分かる。

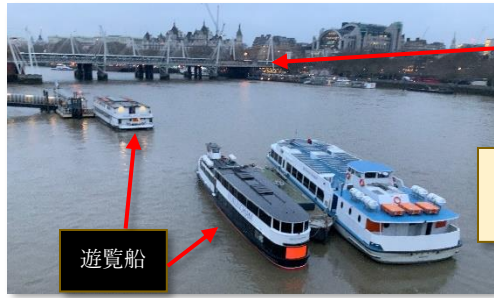


15.2cmの口径の大砲が3つある。これを4基装備している。口径というのは大砲の内径で大砲の弾の直径という事。

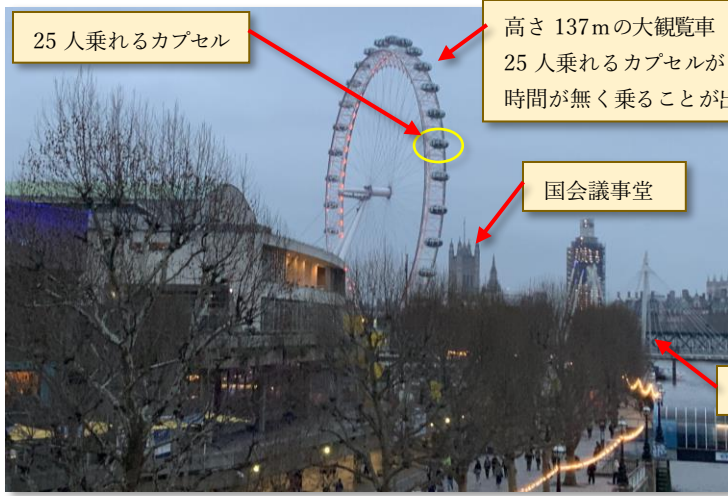
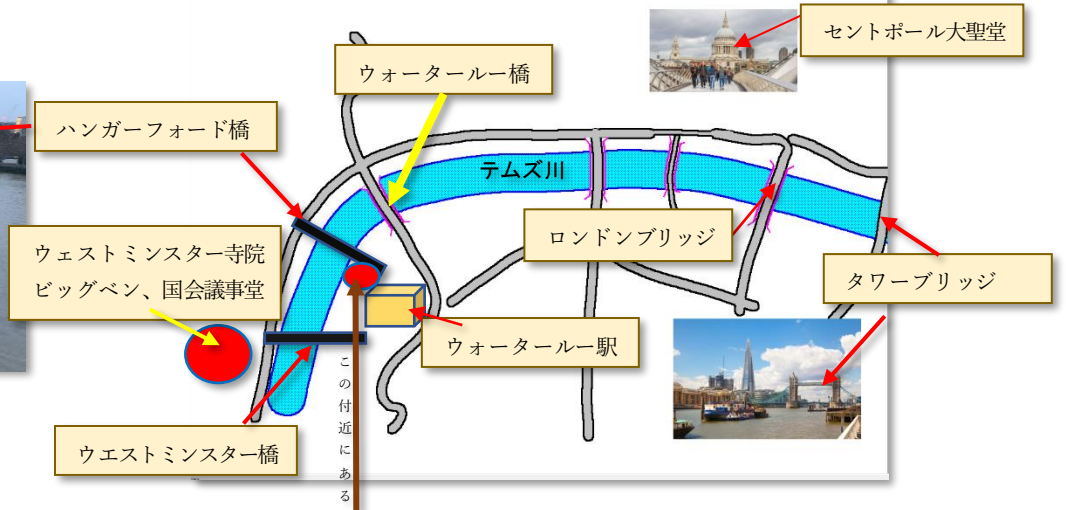


船首から後ろを眺めている。15.2cm口径の大砲3門が2基。後ろに艦橋が見える。

テムズ川には遊覧船が沢山あってツアーもある。私は利用しなかった。あちこちに乗船場がある。下写真はハンガーフォード橋付近に停泊している遊覧船。



遊覧船



25人乗れるカプセル

高さ 137m の大観覧車 (ロンドン・アイ)。2000 年記念事業の一つとして 1999 年末完成。25 人乗れるカプセルが 32 個あるらしい。1 周するのに 30 分かかるとのこと。残念ながら、時間が無く乗ることが出来なかった。

国会議事堂

ハンガーフォード橋

下写真はイギリスのタクシー。後部座席からの写真。強盗などを防ぐため透明なガラスの仕切りがある。運転手との話は可能。料金は下りてから払うと聞いていたが、下のようクレジットカードが利用できる車もある。チップ料金を幾ら払うか何通りかあって一寸ビックリ。

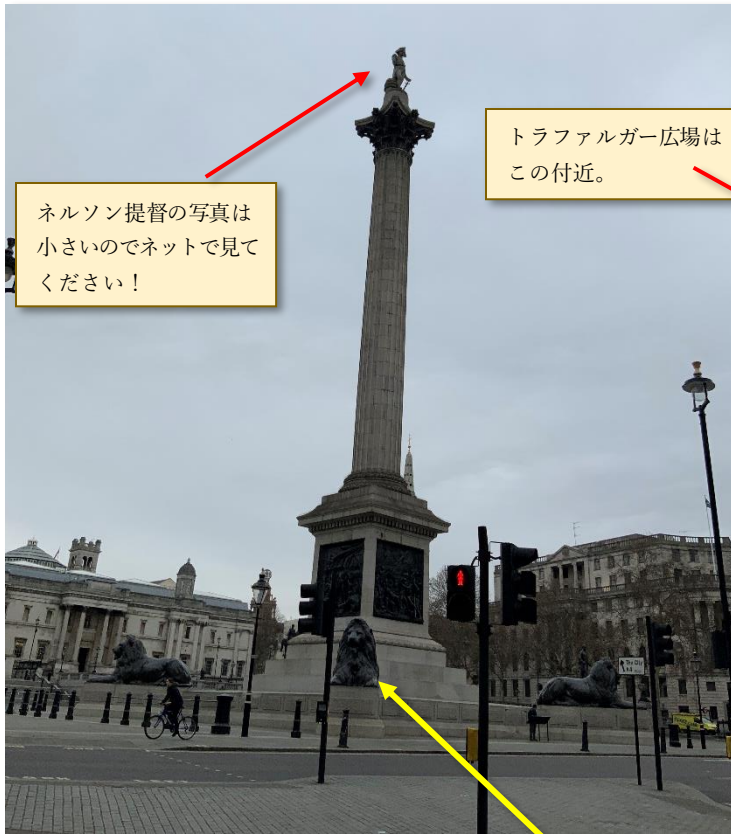


透明なガラスの仕切り。

クレジットカードを入れる器械。暗証番号を入力する。

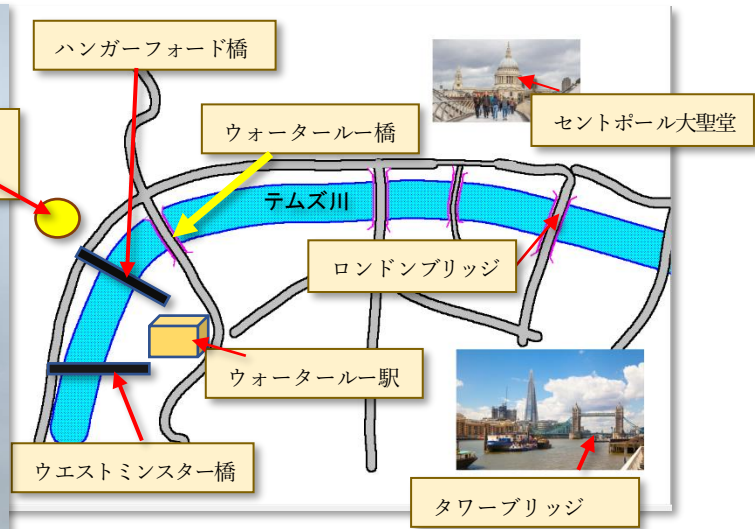
戦車博物館からの帰りにはタクシーを受付で呼んでもらったが、この時のタクシーは 6 人乗りのバンの様なタイプだったが、仕切りは無かった。

トラファルガー広場には1805年のナポレオンとの戦い（トラファルガーの海戦）に勝利したネルソン提督の高さ51mの記念柱（下写真）がある。トラファルガーというのはスペイン南部のトラファルガー岬であり、この沖合で戦闘が行われたのでトラファルガー海戦と呼ばれる。ネルソン提督の記念柱は1843年に3年の年月をかけて完成した。



ネルソン提督の写真は小さいのでネットで見てください！

トラファルガー広場はこの付近。



ネルソン提督の記念柱の周囲には4頭のライオンが鎮座しているが、1867年に作られている。